

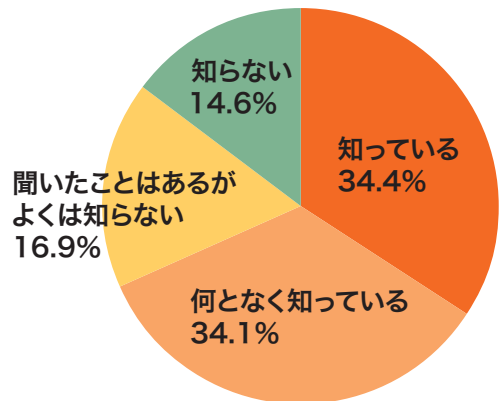
統計から見えてくる、性的マイノリティ(LGBT)の人をめぐる現状

ある統計では、性的マイノリティの人の数はおよそ11人にひとり(8.9%)とされています。(2018年電通ダイバーシティラボ調査6万人対象)「人はみな異性を好きになる」とか「身体と自認する性は同じなのが普通だ」といった思い込みで傷ついている人が、誰も身近にいるのではないのでしょうか。

1 LGBTについての知識

Q. LGBTとはセクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の総称のひとつのことをご存知ですか?

全国20~59歳の個人60,000人対象

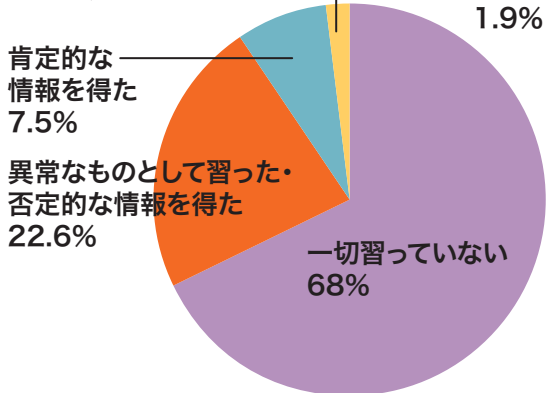


出典:電通ダイバーシティ・ラボ「LGBT調査2018」

2 学校教育における同性愛の知識について

Q. 学校教育で同性愛の知識を習いましたか?

LGBT 15,064人対象



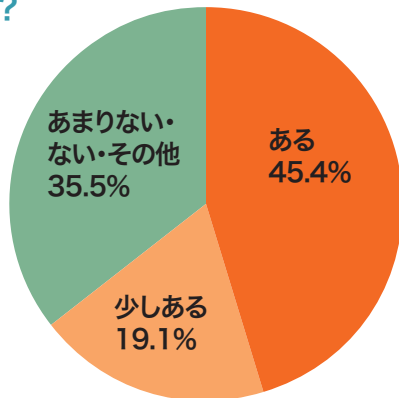
年代が高くなるにつれて「一切習っていない」と回答する割合が高い。10代は「一切習っていない」が48.2%、「肯定的な情報を得た」が23%である一方、「異常なものとして習った」「否定的な情報を得た」が合わせて25.9%

出典:宝塚大学看護学部日高研究室「LGBT当事者の意識調査「REACH Online2016 for Sexual Minorities」」

3 生きているのがつらいと感じた経験について

Q. 学生の頃、セクシュアリティを主な原因に、生きているのがつらいと感じたことはありますか?

LGBT 152人対象



出典:ブラウド岡山、協働:岡山市教育委員会「主に岡山市内の性的マイノリティを対象とした学校生活に関するアンケート調査報告書-岡山市市民協働推進ニーズ調査事業-(2016)」

+Data

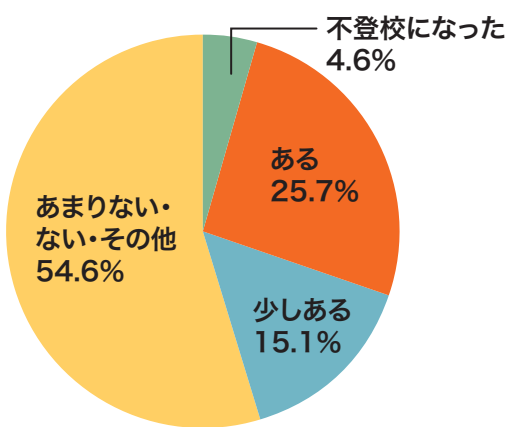
●性的マイノリティの18.9%が自殺未遂を経験

出典:世田谷区生活文化部人権・男女共同参画担当課「平成28年性的マイノリティ支援のための暮らしと意識に関する実態調査報告書」(性的マイノリティ965人対象)

4 不登校といじめについて

Q. セクシュアリティを主な原因として学校に行きたくないと思ったことがありますか?

LGBT 152人対象



出典:ブラウド岡山、協働:岡山市教育委員会「主に岡山市内の性的マイノリティを対象とした学校生活に関するアンケート調査報告書-岡山市市民協働推進ニーズ調査事業-(2016)」

+Data

●LGBTの58.2%が学校生活でいじめを体験している。

●職場や学校で差別的な発言を聞いたことのあるLGBTは71.7%

(法務省人権擁護局ホームページより引用)

出典:宝塚大学看護学部日高研究室「LGBT当事者の意識調査「REACH Online2016 for Sexual Minorities」」(LGBT 15,064人対象)

*3および4の統計(出典:ブラウド岡山によるアンケート調査報告書)については、性指向のマイノリティと性自認のマイノリティの回答に分けて集計されたものを、合算し記載しています。



大切なことは、自分にとって居心地のいい性のあり方でいられること。自分らしい生き方ができること。

逗子市の取り組み

令和2年4月から逗子市パートナーシップ宣誓制度が導入されます。

この制度は、相互に協力し合いながら継続的な共同生活を行っている、または行うことを約束した二人が市長に対し、双方が互いのパートナーであることを誓うことです。

婚姻制度とは異なり、法的な権利や義務の付与を伴うものではありませんが、性的マイノリティや事実婚カップルの生きづらさや困りごとの軽減、性の多様性の尊重の促進など、誰もが生きやすい逗子市を目指すものです。

相談・支援

性的マイノリティの支援をする団体がたくさんあります。相談できたり、仲間づくりができたり。インターネットを使っている情報を集めてみることも有効です。

但し、インターネットは、匿名性の陰に悪意のある人もたくさんいます。個人情報や写真等のやり取りは慎重に!!

性的マイノリティ派遣型個別専門相談
「かながわSOGI派遣相談」

性的マイノリティご本人、ご家族、支援者の希望に基づき、公共施設等へ臨床心理士などの専門相談員を派遣し相談をお受けします。

■問合せ先/神奈川県福祉子どもみらい局人権男女共同参画課
■TEL:045-210-3640 FAX:045-210-8832

SHIPほっとライン/(認定)特定非営利活動法人SHIP
同性を好きになることや性別の違和感について悩んでいる方、その友人・保護者など周りの方々からの相談を受けています。
■TEL:045-548-3980(毎週木曜19時~21時)

LGBTの人たちの気持ちになって考えてみよう

どんな接し方がその人にとって心地よいのか考えましょう

性的マイノリティ(LGBT)だからと特別に意識することはありません。その人が無理せず自分らしくいられるような接し方をしましょう。

カミングアウト(LGBTだと告白)されたら

カミングアウトするかどうかは本人が決めることで、他者から強制されることはありません。また、しなくてはならないものでもありません。一方で、カミングアウトしたくても、周囲の無理解により不安に感じたり、できないことも多くあります。カミングアウトされたら、あなたを信頼し勇気をもって話した相手の気持ちを大切にしましょう。安易に同調したり決めつけたりせず、誠意をもって真剣に最後まで話を聞きましょう。

相手のプライバシーは守りましょう

本人の了解を得ずに、その人のセクシュアリティについて誰かに話してしまうことをアウティングといいます。アウティングはその人の尊厳を大きく傷つけるだけでなく、これまでの生活を一変させる可能性があります。LGBTの人は、自分のセクシュアリティを家族にも話していないことが多く、相手のプライバシーは守らなければなりません。